

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

道の駅大津の直売所では、食品ロスの縮小を目指し、安心安全な農産物をお客様へ販売する店舗を目指す。規格外などの商品はお買い得価格として販売。
 熊本県産の木廃材を再利用し広場にウッドチップを広げ勉強会を実施することで子どもたちにリサイクルに対するきっかけ作りを提供。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ◎社会 ◎経済	食品ロス(廃棄食材)の減少	2021年→2024年 10%削減。
◎環境 ◎社会 ◎経済	環境に優しい自然と調和した社会・熊本県産木廃材の再利用	ゴミの分別による資源リサイクル活動・地元の子どもたちにSDGsの体験教育を年に2回実施 2021年1回→2024年4回。
◎環境 ◎社会 ◎経済	電気使用量の削減	2021年→2024年 10%削減。

<パートナーシップ>

・地元行政(NPO法人クラブおおづ・一社肥後おおづ観光協会と連携し子どもたちに向けたSDGs教室を実施)
 ・生産者(食品ロスの削減:形の悪い生鮮品は廃棄せず安い価格で販売や加工食品に使用)
 ・日野総合管理(県木材廃材を再利用し、ウッドチップを道の駅の芝生広場に広げSDGs広場とする)との連携協力

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
◎環境 ◎社会 ◎経済			
◎環境 ◎社会 ◎経済			

○環境 ○社会 ○経済			
-------------------	--	--	--

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。